

令和3年4月25日執行

東松島市議会議員一般選挙公報

東松島市選挙管理委員会

投票時間は午前7時から午後7時までです。忘れずに投票しましょう。
開票は4月25日(日)午後8時15分から東松島市民体育館で行います。

プロフィール

1960年 旧矢本町大曲生まれ
石巻高等学校、山形大学農学部を卒業後、
JA矢本町(現JAいしのまき)に入組。
一昨年定年退職、現在は体験農園運営。

〈経歴〉

ラグビーは高校、大学、矢本ラガーで
26歳まで。
大曲小、矢本第二中学校PTA会長。
旧大曲分館体育主事。

〈現在〉

大曲自治会運営委員
大曲五十鈴神社運営委員
大曲小学校協働活動推進委員
石巻二ホンミツバチの会会員



あべひでた

(無所属)

私のモットー

●「行く」、「見る」、「聞く」、「感じる」を通じた現場主義

長期ビジョン

- ・食料やエネルギーを自給できる
 - ・お金が地域内で循環する
 - ・小さくても新たな仕事を生み出す
 - ・たずさわる人が増えて地域人口が安定する
- そんな地域社会をめざします

重点事項 主張

以下の3項目について包括的な取り組みを提言します

- 農業、水産業が活発なまちづくり
 - ・ひと、特に家族経営体の育成
 - ・環境にやさしい、持続可能な取り組み
- 地域みんながいきいきと暮らせるまちづくり
 - ・人生100年時代の地域コミュニティ機能の充実
 - ・ゆるやかに人がつながる市民農園や体験農園の拡充
 - ・様々な形の農業・福祉連携事業の展開
- 子どもの笑顔あふれるまちづくり
 - ・子どもの立場に立った、学習しやすい環境づくり
 - ・自然や文化にふれる体験を通して高める経験値と豊かな心の育み

★ プロフィール

昭和17年10月 鳴瀬町小野に商店の長男として生まれる。
昭和36年 石巻高等学校卒業後、仙台市の商店に住み込み店員。
昭和37年 家業に従事する。
昭和56年 (株)ライフストアタキを設立食品スーパーを経営。大震災で廃業。

★ 主な経歴

鳴瀬町消防団員
桃生郡連合青年団長
鳴瀬一中PTA会長
鳴瀬町商工会長
鳴瀬町議会議長
東松島市議会議長

★ 現職

東松島市議会運営委員会委員長
市議会産業建設常任委員会委員
東松島市都市計画審議会委員

情熱と挑戦を 実践

東松島を復興のその先へ

少子、高齢化を見据えた保健、医療福祉政策の推進

安全で安心して暮らせる災害に強い街づくり

政策目標

子育てと教育の充実、文化、スポーツ活動の向上

活力ある産業の振興と雇用の確保



たき健一

けんいち

全力で新しいふるさとをつくる

情熱

発想

行動



くまがい
熊谷まさたか
四十七歳

熊谷まさたか五つの約束

- ① コロナ禍対策
震災復興に全力でのぞみ
「明るい展望」
「自立に満ちた」
「災害に強い」
市づくりを推進します。
- ② 市民の皆様の生活を
最優先に考え
「現在および将来の不安」
を解消するために全力で
行動します。
- ③ 特に絆
「老人福祉」・「在宅介護支援」
「保険事業」を重視し、安心で
健康な市づくりをめざします。
- ④ 「見つめよう、ふる里の歴史」
「持とう、東北人の誇り」
- ⑤ 産業振興策をつくり
「地元産業の育成と働く場の確保」
に情熱をそそぎます。

〈プロフィール〉
 ○矢本第一中学校 ○石巻高校 ○石巻専修大学卒業
 ○昭和株式会社（都市計画コンサルタント）
 ○宅地建物取引士 ○東松島市議会議員（四十七歳）

人と人とのつながりを大切に!!



阿部かつのり
(65歳)

希望に満ちた

まちづくりのための取り組み

- 復興**
心の復興と
コミュニティの再生
- 産業**
農業・漁業・商工業の振興
- 教育**
生涯学習の推進と
教育環境の充実
- 福祉**
子育て支援と
高齢者福祉の充実
- 安心・安全**
災害に強いまちづくりと
新型コロナウイルス対策
- 議会**
議会改革の推進で
更なる住民福祉の向上へ

阿部勝徳（あべかつのり）プロフィール

認定農業者。昭和30年5月9日大塩天神堂生まれ。宮城県小牛田農林高等学校卒業後、農業を営む。昭和52年、第12回派米農業研修生として渡米。ワシントン州・カリフォルニア州・アイダホ州にて2年間研修。現在も交流が続いている。矢本町青年団長、矢本町社会教育委員、やもと21委員会委員、矢本町基地対策審議会委員、大塩小学校父母教師会会長、中区分館主事、大塩コミュニティ推進協議会事務局長、同副会長、市議会議長、全国市議会議長会基地協議会東北部会長を歴任。現在、財務常任委員会副委員長。



石森こうじ

石森こうじは、四十二年間の行政経験と四年間の政治経験をいかし、将来の計画や政策に、その時代を担う子供たちや、お一人お一人の意見・考えを反映、提案いたします。

■東松島市議会議員として一期末の実績

- 平成二十九年、令和三年までの東松島市議会定例会で、渥美市長に対し、提案型の一般質問をして、実現に至った主な政策
- 一、日本ウエルネス宮城高等学校の誘致（平成二十九年質問）
- 二、災害公営住宅の特別家賃低減の延長（平成三十年質問）
- 三、道の駅構想令和五年十月完成予定（平成三十一年質問）
- 四、救急医療指定病院に対する医療体制維持支援令和元年質問
- 五、災害公営住宅の払下げ条件が整い次第、実施（令和二年質問）

■基本政策（主なもの）

- ◎ 東日本大震災の被災者の心の復興
 - ◎ 市民のいのちを守るための救急医療を始めとする医療の確保
 - ◎ 看護師・介護福祉士等の確保を図るため、専門学校等の誘致
 - ◎ 道の駅構想の実現による農漁業、商工、観光の振興
 - ◎ 保育所、幼稚園の環境整備と、学童保育の充実
 - ◎ 学力向上、いじめ防止、文化、スポーツの振興
 - ◎ 異常気象等による災害の防止
 - ◎ 公営住宅の環境整備
 - ◎ 東松島市第二次総合計画後期基本計画の推進
- プロフィール
- 昭和三十年 東松島市牛網生まれ
 浜市小、鳴瀬一中、仙台育英学園高等学校卒業
 元東松島市職員（元移転対策部長）
 東松島市議会議員（平成二十九年、現職）
 総務常任委員会副委員長（現職）
- 職業 行政書士



五野の敏夫

昭和二十八年八月三十日生(67歳)
東松島市大曲字筒場六五番地二
TEL 八二一五二八二〇
FAX 八二一五三三二〇
(職業) 会社役員・農業

決意

五野井敏夫は、「開かれた行政」を推し進め、みなさまが主役となる政治を目指します。「活力に満ちた街づくり」をキャッチフレーズに、若者からお年寄りまで参加できる政治を目指します。

安心安全の街づくりに向けて

- 東日本大震災からの復旧・復興の総仕上げをします。
子供達が夢と期待、希望が持てるようにします。
皆様一人一人の声が市政に反映できるようにします。
今、我々は何をすべきか、将来どうすべきかを見据えながら活動します。

所見

災害復興のスピードアップ

- 災害に強い街づくり
少子高齢化対策
行財政改革の推進
地域産業の復興・振興、企業誘致、雇用の創出
弱者に優しい、支え合う福祉の充実

あなたの力と期待を私に託してみませんか！

経歴
東北学院大学経済学部経済学科卒業
矢本町立大曲小学校PTA会長
矢本町大曲公民館大曲分館会計
筒井農事実行組合会計
東松島市議会予算委員会委員長
河内地区衛生処理組合監査委員
東松島市ゆふと特別調査委員会副委員長
矢本町スポーツ指導者協議会副会長
矢本町議会選出監査委員
東松島市総務常任委員会委員長
東松島市議会選出監査委員
全日本ボート選手権大会三位一回
全日本ボート選手権大会準優勝二回
東北学院大学ボート部コーチ
東松島市ボート協会副会長
社団法人日本ボート協会国体委員
第五十八回宮城国体ボート競技競漕委員

新時代、躍動する街へ！



自由民主党公認 36歳
さいとう
斎藤とあさる

市民本位の街づくり！

働く世代が住みやすい街

- 企業誘致、雇用創出、各産業の連携による就業機会の創出
人口増地域への新たな宅地造成へ向けたアプローチ

子育てしやすい街

- 大小様々な背景を抱える子供や親を支える充実したサポート
不妊治療補助の拡充へ向けたアプローチ

楽しく、健康に過ごせる街

- 高齢者はもちろん、幅広い世代でのスポーツ活動へのサポートや健康寿命延伸へ向けたアプローチ

全世代参加型地域コミュニティの確立

- 子供や高齢者の見守り、地域活動へ気軽に参加できる環境づくりを応援

プロフィール

略歴
昭和59年9月1生まれ(36歳)
矢本町立赤井小学校 卒業
矢本町立矢本第二中学校 卒業
宮城県立石巻高等学校 卒業
石巻専修大学 経営学部 卒業
平成28年、会社役員 就任
平成29年より東松島市議会議員
所属
自民党宮城県連青年局 副幹事長
自民党矢本支部 幹事
全国若手市議会議員の会 東北ブロック事務局 次長
東松島消防団 第4分団
東松島商工会 青年部
ソフトボールチーム 「東松バンビーノ」会計
矢本第二中学校PTA 会長

行政書士 土井みつまさ あなたののために



どい
土井みつまさ
【公明党】

4つの柱

1 復興の柱

心の復興を成し遂げるために震災を風化させない取り組みを行ってまいります。

2 福祉の柱

高齢化と核家族化が進む中で、支援できる仕組みをつくってまいります。

3 教育の柱

学校教師の働き方改革など、学力向上につながる取り組みを推進します。

4 地方創生の柱

若者が安心して働き、定住できるまちづくりに取り組んでまいります。



https://www.komei.or.jp/km/doi-mitsumasa/



故郷・東松島市を「安心して住み続けられる希望あふれるまち」とするため責任ある実行力で未来を切り開いてまいります。

主な実績

- 1 新型コロナ対策の要望書を市長へ提出
2 抗体を失った子どものワクチン再接種の補助実現
3 通学路等の対策で安全を確保
4 市内小学校にエアコンを設置
5 各地域にカーブミラー、防犯灯を設置

12年の市議経験を **活力に信頼**と**実績**で**問題解決**を図ります。



おのよしあき

(小野恵章)

これまで、市政に様々な必要な意見、提言を行い施策の具現化を図り、その間東日本大震災やコロナ禍といった未曾有の危機に対応すべく、時として市当局と協力して参りました。通常ベースに戻る市財政事情の中で、しっかりと市民の安全、安心な東松島の発展に全力を傾注し、努力します。

市民とともに発展へ全力！

重点公約

その一 JR矢本駅の改修、南北接続橋の実現
駅北側住宅地の利便性を図り、駅周辺の活性化、発展する東松島の顔作りをします。

その二 学力向上対策の推進
学習環境整備は整いつつあり、次は学力向上の底上げが急務です。

その三 産業基盤の充実と人口減少対策の強化
若い世代が安定した暮らしができる魅力ある街づくりを進めます。

その四 高齢者弱者福祉の推進
行政の原点を常に求め、東松島らしさを追求します。

その五 基地との共存共栄
国営企業と位置付け、ともに創る東松島を目指します。

おのよしあき プロフィール

経歴

- 昭和30年3月16日 旧矢本町生まれ
- 宮城県石巻高等学校卒業(45回生)
- 矢本東保育所父母の会会長(9年間)
- 矢本西小学校父母教師会会長(4年間)
- 上街道フラワーアベニュー推進協議会副会長
- 東松島市子ども会育成連合会会長(現顧問)
- 平成21年4月東松島市議会議員初当選
- 産業教育常任委員会副委員長
- 復興まちづくり計画調査特別委員会副委員長
- 宮城県後期高齢者医療広域連合議員
- 総務常任委員会委員長
- 民生教育常任委員会副委員長
- 石巻地域広域水道事業団議員
- 市議会副議長

家族

- 4人家族(妻、二男、三男)

初心忘れず市民のために

東松島市唯一の水産業議員

おのゆきお プロフィール

昭和34年6月18日生まれ
東松島市矢本河戸生まれ
仙台育英学園高等学校(普)卒業
震災後の26年未だに宮戸大浜台の高台に移転、現在グループで定置網漁業と農業に従事

- 宮城県漁業協同組合 宮戸支所 副運営委員長
- みどりネットなるせ土地改良区理事
- 宮戸干拓宮戸生産組合理事
- 石巻地方農業共済部長
- 平成21年4月 東松島市議会議員初当選
- 平成25年4月東松島市議会議員2期目当選 現在に至る
- 総務常任委員会委員長
 - 財務常任委員会委員
 - 産業建設常任委員会委員長
 - 会派(復興クラブ)幹事長

地域の課題を熟知した **“熱い男”**

目をくばり、気をくばり、心をくばるまちづくり

地域づくりと人づくり
そして、人情のあるまちづくり

重要課題としての取り組み

- ◎ 被災者の心の復興の充実
- ◎ 少子・高齢化と福祉対策の充実
- ◎ 定住・移住・Uターン・Uターン・Uターンの促進
- ◎ 被災跡地の更なる利活用促進

私たちの主張！

- 松島基地との共存共栄、協調協力
- 地域の再生と人材育成
- 農業・漁業・観光
- 2次・3次産業の促進
- 市民福祉の更なる向上
- 東松島市の新たな町づくりに向けた取り組みの推進



おのゆきお

(小野幸男)

市民に寄りそい、全力で働きます！



はせがわ博

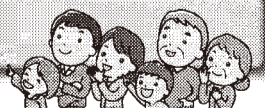
日本共産党

私の決意

震災から十年。ハード面の復興はすすみつつありますが、心の復興はまだまだ時間がかかります。一方で、格差が拡大する社会にコロナ禍が災いして暮らしを脅かしています。子どもやお年寄りが大切にされ「住んで良かった」と思える東松島市になるよう全力で取り組みます。

実現に取り組みます

- 「補償と検査」でコロナから市民を守る
- 少人数学級の実現でわかる授業を
- 住居の半壊(30%以下)・一部損壊に市独自の支援制度を
- 危険な女川原発の再稼働は中止をそして原発ゼロに



【プロフィール】

1949(昭和24)年生まれ。宮城県農業短期大学卒。矢本一中元PTA会長。
東松島市消防団元第一分団長。東松島市議4期。石巻地区広域行政事務組合議員。
家族は長女、長男夫婦と高校生の孫。

住所/東松島市矢本字大林29 TEL 82-7590

市民の声をワンストップで行政へ届けます。



ちば修一

しゅういち
無所属 自民党推薦

1 **高齢者、障がい者が地域住民と支えあいながら生活できるまち。**

福祉施設の仕事や民生委員児童委員の経験を活かし福祉が充実するまちづくり。

2 **東松島市の地場産品のブランド化。**

前職で培った全国の産地での仕入経験を活かし東松島市地場産品のブランド化。

3 **学力向上、人材育成、女性が活躍できるまち。**

安心して勉強できる環境、女性が活躍するためのキャリアアップや仕事と家庭を両立できる環境を整備。



ちば修一
プロフィール

昭和38年6月5日赤井生まれ
矢本町立赤井小学校卒業
矢本町立矢本第二中学校卒業
宮城県立石巻商業高等学校卒業
竹岸食肉専門学校短期コース修了

主たる経歴

● ショッピング千葉役員
● 株式会社九州屋
● 青果ハイヤー兼管理職
● 社会福祉法人教育会
● ぎんの里 就労支援事業指導員
● 民生委員児童委員

資格

● 野菜ノリ工 調理師 ● 販売士
● 防火管理者 ● 食品衛生管理者
● 生活支援コーディネーター取得

活気に満ちあふれる



さくらい政文

まさふみ

東松島市をめざして！

さくらい政文 13 のまちづくり目標

- 1 ウイズノアフターコロナ時代を見据えた新商品の開発や起業促進の提案で地方創生に取り組みます。
- 2 東日本大震災復興の課題である「心の復興」や「コミュニティ再生」に尽力します。
- 3 若者が定住するための雇用の確保やまちの賑わいを創出する環境づくりに努めます。
- 4 郷土の偉人を顕彰し、史跡や神社・仏閣、祭りなどまちの有形、無形の伝統文化遺産の保存継承に尽力します。
- 5 「子ども食堂」の運営などを通して、幼児から高齢者までの世代間交流を図ります。
- 6 国語力を伸ばし、日本語教育を推進し、人間力の向上のために古典をテキストにした子ども向け「素読」教室を開講します。
- 7 東京時代の人脈とビジネス経験を活かし、東松島市への企業誘致や観光誘客また、市の物産販売に寄与します。
- 8 東松島市ならではの個性的魅力があり、話題性のあるまちづくりを推進し、移住希望者を選んでもらえるようなまちをめざし、人口減少問題への対策とします。
- 9 東松島市のブランド力を高め、農業・漁業・商工業の活性化に繋がります。
- 10 教育・文化の充実とスポーツの振興により、人材の育成を図ります。
- 11 福祉分野では「認知症や「ひきこもり」対策に重点的に取り組みます。
- 12 女性がいきいきと働き活躍できるように努めます。また、安心して子育てができる環境の整備に努めます。
- 13 高齢者が安心、安全、健康な生涯を過ごすことができるような生活を描ける縦横の繋がりの良いまちづくりを目指します。

プロフィール

昭和25年4月9日生
矢本小学校(現矢本東小学校)、矢本第一中学校を経て
昭和44年 宮城県石巻高等学校卒業(41回生)
昭和51年 皇學館大学卒業
昭和51年 公益社団法人日本教育会入社
平成18年 株式会社BCN取締役営業部長退職
平成29年 東松島市市議会議員に初当選

現在
・産業建設常任委員会副委員長
・広報常任委員会副委員長
・会派「松桜会」副代表
・在京東松島会顧問(前会長)
・在京宮城ふるさと協議会理事
・須賀神社副総代長
・東松島市郷土史友の会副会長
・大鷹会事務局長(東松島市市民公益活動団体)
・大溜地区自治会地域づくり推進担当役員
・矢本第一中学校学校運営協議会委員

趣味
「読書」「映画鑑賞」「カラオケ」「水泳」「神社・仏閣巡り」「温泉巡り」「散歩」

元気 No.1

地方創生に全力投球！



おおはし博之

(64歳)

情熱 使命 行動

輝かしい東松島の未来を創造します

私の政治信条

市民が主役であり市民とともに創るまちづくり

おおはし博之は宣言します。

市民の皆様からの使命を第一に、あふれんばかりの情熱をもち、迅速な行動力で活動します。

私の主張

震災復興完結後の新しいまちづくり

- 1 被災者の皆様の心の復興へ貢献
- 2 農業・漁業・商工業・観光業の産業再生
- 3 安心して子育てができる教育環境の整備
- 4 高齢者が安心して暮らせるまちづくり
- 5 新しい自治会活動の推進
- 6 人口減少対策としての定住促進事業の推進

「おおはし博之」プロフィール

▶住所/東松島市西福田字筒ノ山125
▶家族/妻、長男、次男
▶趣味/ダンススポーツ
▶好きな言葉/有言実行

【主な経歴】

- 昭和50年宮城県小牛田農林高校卒
- 元西福田子ども育成会会長
- 元矢本元気会会長
- 前宮城県ダンススポーツ連盟会長
- 元東松島ライオンズクラブ会長
- 平成17年4月東松島市議会議員初当選
- 平成21年4月東松島市議会議員2期目当選
- 平成25年4月東松島市議会議員3期目当選
- 平成29年4月東松島市議会議員4期目当選
- 令和元年5月東松島市議会第7代議長に就任

現在に至る

プロフィール

【生い立ち】

昭和31年 大崎市鹿島台に生まれる
 昭和49年 宮城県古川女子高等学校卒業
 (現：古川黎明高等学校)
 昭和56年 東松島市小野に嫁ぐ
 平成16年 東松島市牛網に転居
 【家族】 夫と娘
 【趣味】 御詠歌

【経 歴】

(元) 東松島市統計調査員協議会副会長
 宮城県石巻北高等学校PTA会長
 (前) (有)津野商会に勤務
 (東松島市鳴瀬処分場にて、粗大ごみの搬入受付及び受入業務を担当)
 (現) 平成29年 東松島市議会議員選挙に初当選

女性の視点から… 「住み続けたいと思えるまちに！！」

- ① 少子高齢化社会に対応した、誰もが安心して暮らせる福祉の充実に努めます。
- ② 農業・漁業・商工業・観光の振興に努めます。
- ③ 子育て支援と女性がいきいき活躍できる社会づくりに努めます。
- ④ 学力向上と教育環境の充実に努めます。
- ⑤ 地域コミュニティと「こころの復興」に努めます。



てしろぎ
手代木

せつこ
(無所属)

あさの直美が目指す市政

まっ直ぐな心で、美しい東松島市に



新人・自民党公認

あさの直美

教育 **教育環境の拡充**

- ▷ GIGA スクール構想を推進し、格差のない質の高い学びができる仕組みを作ります。
- ▷ 児童一人ひとりの創造性を育む、充実した教育環境を構築します。
- ▷ 図書施設、子育て学習施設等を改善し、地域の総合的な学習の幅を広げます。
- ▷ 郷土愛を育み、なりたい自分を見出すキャリア教育の充実を図ります。

子育て **子育て環境の整備**

- ▷ 孤育てから心通う子育てへ、休日を子どもと一緒に過ごせるゆとりある子育てができる環境に整備します。
- ▷ 多様なライフスタイルを尊重し仕事と家庭を両立できる途切れのない支援対策を推進します。
- ▷ 地域の子育て・家族支援に尽力する人材や機関の拡充を行い、子育て世代をサポートします。

高齢者福祉 **安心して暮らせる社会**

- ▷ 良質な医療制度・介護基盤の強化、再就職促進や社会参画促進の支援対策を。
- ▷ 地域や社会から孤立を予防し、誰もとり残さず地域全体で支え合う仕組みを。
- ▷ 快適に利用できる公共施設等を整備し、健康寿命を延ばします。
- ▷ 新型コロナウイルスの早期収束に向けた、円滑なワクチン接種の体制整備に努めます。

—プロフィール—

出生 □昭和52年、東松島市小松地区生まれ

学歴 □矢本西小学校卒業 □矢本第一中学校卒業
 □石巻市立女子高等学校卒業
 □東北電子計算機専門学校ビジネス秘書課卒業
 □TBCアナウンス学院卒業

職歴 □FMベイウェーブ パーソナリティ
 □ラジオ石巻アナウンサー
 □東松島市商工観光課観光政策班 □前衆議院議員秘書
 □矢本西小学校父母教師会会長(平成27年4月 現職)

活動 □宮城県PTA連合会常任理事(平成31年4月 現職)
 □宮城県検証改善委員 □宮城県安全・安心まちづくり委員
 □矢本西小学校学校運営協議会副会長
 □NPO法人いんどうり副代表理事
 □矢本はなぶさ幼稚園元PTA会長

女性若者 **社会参加の推進**

- ▷ 若年離職率の軽減、人との関わりを尊重し合える地域活動の社会参加型支援に取り組みます。
- ▷ 女性の就労支援促進や女性の声、目線をしっかり行政に反映し、女性も若者も輝ける社会を推進します。

まちづくり **みんなにやさしいまち**

- ▷ 地域や職場、学校や施設において、思いやりのある心をもって、偏見や差別をなくします。
- ▷ 生活不安や精神的ストレスを要因とする様々な課題にまっ直ぐに向き合い、「命と心」を守り合える、支え合える共生のまちづくりを目指します。

<https://asanonaomi.com>



街と基地との懸け橋 豊かで住み易い街創り

〈危機管理に精通した頼れる人〉

この街が好きだから



井出のりあき

防災教育

子どもから大人まで防災意識を持たせる教育を推進していきます。

美しい自然と豊かな恵み

この街が誇る美しい自然と豊かな恵みを活かし観光交流人口の増加に努めます。

危機管理

長年の自衛隊生活で培ってきた危機管理能力で緊急事態発生時の際、皆様の安全を守るお手伝いをします。

SDGS

資源の有効活用、健康と福祉、質の高い教育を中心に推し進め、住み続けられる街づくりを目指します。

街と基地との懸け橋

街と基地との共存共栄を進めていくパイプ役を務めます。

井出のりあきの横顔

- 昭和31年11月11日生まれ(64歳)
さそり座・B型
- ◎昭和50年 / 防衛大学入学
- ◎昭和56年 / 戦闘機操縦学生として松島基地に勤務
- ◎昭和57年 / F-4EJ(ファントム)操縦者として冷戦時代、日本の空を守るスクランブル100時間以上
- ◎昭和62年 / 2度目の松島基地勤務。T-2ブルーインパルスのパイロットとして編隊長(1番機)と後尾機(4番機)を務める。最後の戦技研究班長。
- ◎平成8年 / 航空幕僚監部で広報室報道班長として航空幕僚長を補佐。
- ◎平成20年 / 硫黄島基地隊司令
- ◎平成21年 / 偵察航空隊司令
東日本大震災では被災地の航空写真を撮影して、救助・復旧活動に寄与。
- ◎平成22年 / 航空警務隊司令
- ◎平成28年 / 空将補で定年退職
- ◎同年 / 貴源庁株式会社入社
旧野蒜小学校活用事業
KIBOTCHAの設立・運営に携わる。



あべとしえ

- ◎家庭・学校・地域一体となった教育環境の整備
- ◎ゴミの減量・リサイクルの推進
- ◎企業誘致・雇用の場の確保
- ◎食の安心・安全

皆さんの声を反映させ
 これまでの経験を生かし
 活動していきたいと考えています
あべとしえに
 深い御理解と御支援を
 心よりお願い申し上げます

プロフィール

- 昭和29年 矢本町赤井生まれ
- 昭和47年 石巻市女高卒業
- 昭和47年 髷高須賀商店入社
- 昭和51年 結婚後、農業のかたわら野菜の行商
- 平成17年 東松島市議会議員
- 家族構成 娘、孫の三人家族

主な経歴

- (元) 市女高生徒会長
- 20歳のついで全国大会出場
- 青年の船乗船(フィリピン)
- 矢本町第一回もぎ議会議長
- 大きなお世話会員
- (現) 市議会議員
- 石巻地方広域水道企業団議員
- 産業建設常任委員会委員長

コロナの一日も早い終息を願い
**安全で安心な
 住みよいまちづくり**に
全力をつくします。

市民と創る東松島市!!



佐藤のりひろ
 (45歳)

NORHIRO SATO

市民の皆さんと創る東松島市!!
 住民と共に考える次なる復興!!

私も東日本大震災では被災し、
 今まで自分なりに復興に尽力してきました。
 市民の皆さんの声を聞いて、見て考え、行動します。
 次なるステップの復興へ若さとアイデアで挑戦します。
 市民の皆さんが大きな志を持ち、よりよい東松島づくりに
 参画してもらえるように、全力を尽くします。

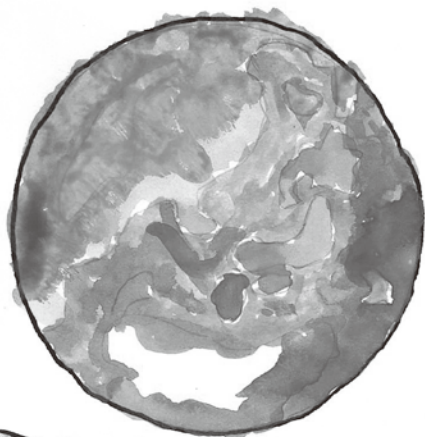
佐藤のりひろ6つの政策

- ▼農業が地域を守る
- ▼教育こそ礎(いしずえ)
- ▼次なるステップの復興へ
- ▼しっかりチェック確認
- ▼女性力・若者力・年輩力の活用で
- ▼漁業が地域を守る

Profile プロフィール

- 趣味/
映画鑑賞、スポーツ観戦
- 座右の銘/
機略縦横(きりやくじゅうおう)
臨機応変の計略が自在に考案・
適用できること。
- 略歴/
昭和63年3月 東松島市立(旧矢本町立)
大曲小学校卒業
平成 2年3月 東松島市立(旧矢本町立)
矢本第二中学校卒業
平成 6年3月 宮城県立
石巻商業高等学校卒業
平成 9年6月 カナダプリティッシュ
コロンビア大学
国際文学科卒業

明るい未来がでるかも



その一票で



みさき
矢本東小学校 佐藤 心咲さん作

投票日

4月25日(日)

みなさんの大切な一票を忘れずに投票しましょう。

「その一票に ぼくらの未来が つまってる」

ゆな
赤井南小学校 佐藤 友那さん作